

# ひまわり通信 27ねん10がの園長先生のお話

## †主の平安

二学期の一大イベントである第50回の運動会も無事に終わり、子どもたちは、またさらに心も体も大きく成長したように思います。11月に入れば、今度は12月に行われるクリスマス会に向けて新たな意欲を燃やしていくことでしょう。季節的にも運動会が終わって、とても過ごしやすい日々が続いており、秋から冬にかけての涼しげな風が少しずつ増して、吹き始めています。体調など崩しやすい時期でもありますので、子どもたちの様子に心を留めて、しっかりと子どもたちのさらなる落ち着きと育ちに心を引き締めて励んでいきたいと思ひます。マリアさまのように優しい心でありますように。

園長 頭島 光

## ～お誕生会～

「先生、今日私のお誕生日だったよ！お友たちがプレゼントをくれてとっても嬉しかった」と満面の笑みで先生にお話していた☆☆ちゃん。お迎えでお母様が待っていらっしやるのに次々に声を掛け、その先生が見ていただけで4名の先生方にお誕生会の様子を話していたそうです。私もその子のお誕生会に参加させていただきました。机の上に並べられた5本のローソク、クラスのお友だちからのプレゼント、先生の手作りのお誕生カード、お母様からのお手紙「成長の記録」、幼稚園からのプレゼント、それらを嬉しそうに見つめている姿がありました。先生が、「成長の記録」を読み始めました。『☆☆ちゃんが生まれたのは10月23日の朝、8時・・・身長は49cmでした・・・』という文章から始まりました。クラスのお友だちも自分のことのように真剣に聞いていました。一文字一文字にお母様の愛情を感じ、とても温かい気持ちになりました。厳かな雰囲気の中でお誕生会は進められ、ローソクの火を☆☆ちゃんが消したその後、歌を歌ったり、楽しくダンスをしてクラスのお友だち皆でお誕生日を祝いました。ひまわり幼稚園では生まれたその日にお誕生会をします。お誕生日は特別な日です。“あなたはこの世に望まれて生まれてきた大切な人という”マザーテレサの言葉を思い出し子どもたちがこれからも神様に護られて、健やかに育つようにお祈りします。次の日、登園した☆☆ちゃんに階段の所で会いました。幼稚園で貰ったプレゼントをおばあちゃんの家を持って行って、みんなで祝いしたとのことでした。「お友だちが作ってくれたから嬉しかったおかあさんが園からのプレゼントのメダいのプロ一手をつけてくれて嬉しかった！」と満面の笑みで伝えてくれる姿に幸せを分けて貰った朝でした。主任 福留



## Aぐみ



国旗の色塗りに勤む子、金ビーズでたし算のお仕事を繰り返している子、恐竜ランドの製作で火山作りに悩んでいる子、刺繍をしながらいつしかおしゃべりに華が咲いていたり・・・各々に活動が展開されています。そのような中で、恐竜の体長を調べる活動(知りたい恐竜の体長を図鑑で調べ、巻尺を使って廊下で測ります。その長さを糸を使って紙に巻く)を生き活きと行っていた〇〇君、1体調べ終わると、またしたい！そしてまた！3体終わった後に「超、楽しかった！」と満面の笑みを浮かべて帰りました。活動のどこに喜びを感じて、何を学んだか想像がつかせませんが、「知る」ということの楽しさを味わっているようにみえました。 Aの部屋 藤田

## ～外遊び～



三輪車  
楽しいな！



今日は、画家になったみたい！

三角屋根の上  
気持ちいい！



【コスモスの花を描きました。】

## ～園外保育(コスモス園)～

どんぐり、木の実、落ち葉、カマキリ、バッタ、コスモスだけでなく秋の自然をたくさん感じた1日でした。お弁当おいしかった！有り難う！



僕たちは虫捕りに夢中！



【花よりお弁当！！】

## ～クラスの紹介～

### あぐねずぐみ

生き物が大好きなあぐねず組さん。10月のある日、お外から帰ってきて降園準備をしている子どもたちの中、一人離れた所で何かを探しているBさんの△△くん。床にべったりとお尻をつけ、足を広げその真ん中にあるダンゴムシをじっと見つめていました。「△△くん、どうしたの？」と声をかけると、「ダンゴムシの足がなくなっちゃった・・・動かないの」△△くんの目にはいっぱい涙が浮かんでいました。床に落ちてないか、なくなったダンゴムシの足を必死に探す△△くん。よく見ると、確かにダンゴムシの足が何本かなくなり、少し潰れている様でした。丸まったダンゴムシを小さな指で真っすぐに戻してみたり、転がしてみたり・・・聞くとそのダンゴムシは、△△くんの大好きなAさんのお友だちが園庭で見つけてくれたとのことでした。死んでしまったダンゴムシを手にとり、じっと見つめる△△くんの表情から、小さなダンゴムシにも同じ1つの命があり、生きていたことに気がついた姿を感じました。その後、一緒にお祈りをしました。

あぐねず組 二宮



### ぱうろぐみ

言語教具の「移動五十音」をしていたAの☆☆君。日本地図に興味があり、駒で「みやざき」「あおもり」と知っている県を書き添えてありました。『☆☆君、これ何て書いたの？』『ほっかいどう！』『字を読んでみようか』『ほ、か、い、ど、う！・・・ん？』何かがないことに気づきました。そこで「促音」小さい「つ」を紹介しました。『聞こえないけど、大切な字だよ』と伝えると、「ふーん・・・あ！“かけっこ”も！？」とさっそく促音のつく言葉を考えつきました。その後“まつぼっくり”“せっけん”など。自分で日常の言葉と結びつけていく☆☆君のキラキラした笑顔にこちらも嬉しくなりました。

ぱうろ組 田中



### ぺとろぐみ

先日、無事運動会を終えましたが、まだまだ元気いっぱいな子どもたち。お部屋では、運動会ごっこが行われています。歌を歌いながら踊ったり、体操をしたり、整列してみたり...その様子を見てみると、達成感と自信を感じた行事になったのだなあと、嬉しく思いました。そして、「次は、クリスマス会あるねえー楽しみー」と言っていました。行事を通して、様々な経験をし、成長していく子どもたちと一緒にこれからも頑張っていきたいと思ひます。

ぺとろ組 有田



### よぜふぐみ



ある日、お部屋に引いてある線上歩行の白線の上をBさんの男の子の□□くんが歩いていました。初め早歩きで歩いていたので、「先生みたいにこうして歩いてみよう」と1歩ずつゆっくり歩く姿を見せました。すると□□くんも1歩ずつ白線を意識して歩くようになり、1周し終えた時には、満面の笑みで「歩けた！」と言っていました。その後は、スプーンの上にお手玉をのせ、それを持ちながら歩いていたのですが、途中でお手玉が落ちてしまいました。様子を見ていても何も言わず自分ですぐにお手玉を拾い、また歩きはじめました。1周終わった後に、「1回落ちちゃった！もう1回やる！」と言ってまた、歩き始めました。□□君の姿から、失敗をしても諦めず、また挑戦して前に1歩進むことの大切さを感じたと同時に、自然にそれをしていた□□君はすごいなと思った瞬間でした。

よぜふ組 森水

### まりあぐみ

まりあ組は、9月から3人の新しいお友だちを迎え、ますます元気に過ごしています。子どもたちは歌う事や踊ることが大好きで、運動会の練習期間中から、毎日給食の後にはAさんの組体操や花笠、Bさんのおゆうぎ、ミッキーマウス体操を何度も何度も繰り返し元気に踊っています。それぞれが先生となり、教え合いながら喜びいっぱいの表情です。お互いに優しく教え合う姿に、縦割りの良さを感じています。次に控えているクリスマス会のダンスも楽しみです。

まりあ組 今村

### くららぐみ

運動会が明けてからあったC・D組さんの体育。体育を終え、体操服から制服へと着替える際、★くんが「先生、一人で出来るから見てね。」との一言から周りのC・Dさん達も「私も見てね。」「僕も！」と言って、衣服の着脱や片付けという流れを自分の力で取り組み始めました。C・Dさん達は、教えてもらったことを一つひとつ丁寧に順序よくしていく姿があります。全て終わった後の「出来た！」という喜びが自信へと繋がっていくと感じました。

くらら組 浅井



Aぐみ・Aさん→年長児  
Bぐみ・Bさん→年中児  
Cぐみ・Cさん→年少児  
Dぐみ・Dさん→満3歳児



学校法人カトリック学園 ひまわり幼稚園

〒891-0113 鹿児島市東谷山3丁目31-13 TEL:099-268-2340 FAX:268-2333